



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月30日

上場会社名 株式会社 ウェッズ
コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 純一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 榎本 勝巳

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	27,705	5.0	1,753	19.0	2,133	13.0	1,339	12.9
2023年3月期第3四半期	29,170	7.4	2,163	72.0	2,451	94.0	1,538	100.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,457百万円 (4.3%) 2023年3月期第3四半期 1,397百万円 (100.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	83.51	
2023年3月期第3四半期	95.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	26,394	17,460	60.3	992.85
2023年3月期	23,969	16,571	63.0	941.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,923百万円 2023年3月期 15,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		23.00	33.00
2024年3月期		10.00			
2024年3月期(予想)				17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,800	1.9	2,340	7.5	2,400	14.6	1,430	18.9	89.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	16,118,166 株	2023年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	80,039 株	2023年3月期	80,039 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	16,038,127 株	2023年3月期3Q	16,038,127 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、足下では鉱工業生産が一進一退となり、また物価高による需要への下押し影響等あるものの、インバウンド需要や設備投資の増加、さらに雇用・所得の改善により個人消費も持ち直しつつあり、緩やかに回復しております。一方で為替の動向、またウクライナ・中東等の国際情勢等、今後の事業環境への影響には引き続き注視が必要です。

当第3四半期連結累計期間は、物流事業と携帯電話代理店事業の売上は増加しましたが、アルミホイール等が販売減となった自動車関連卸売事業などで売上が減少したことにより、売上高は、27,705百万円（前年同期比5.0%の減収）と1,465百万円の減収となりました。営業利益は、1,753百万円（前年同期比19.0%の減益）、経常利益は、2,133百万円（前年同期比13.0%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,339百万円（前年同期比12.9%の減益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第3四半期連結累計期間	20,224	5,801	1,930	366	554	△1,171	27,705
	前第3四半期連結累計期間	21,856	5,616	2,018	394	539	△1,254	29,170
セグメント利益又は損失(△)	当第3四半期連結累計期間	1,283	361	80	34	△7	△1	1,753
	前第3四半期連結累計期間	1,734	248	115	56	9	△0	2,163

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は20,224百万円となり前年同期比1,632百万円(△7.5%)の減収となりました。これは、主力のアルミホイール及び自動車用品等の売上減によるものです。セグメント利益につきましても、売上減に加え円安の進展等による仕入価格上昇もあり、1,283百万円となり前年同期比450百万円(△26.0%)の減益となりました。

(物流事業)

物流事業の売上高は、自動車生産の回復など荷動きが増えたことにより5,801百万円となり前年同期比184百万円(3.3%)の増収となりました。セグメント利益は、361百万円となり前年同期比113百万円(45.7%)の増益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、ジェームス店でのタイヤをはじめ自動車用品等の販売減により、通販会社への販売等は増加したものの、1,930百万円となり前年同期比87百万円(△4.4%)の減収となりました。セグメント利益は80百万円となり前年同期比34百万円(△30.1%)の減益となりました。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、入居者の減少、また訪問介護や訪問看護も収入減となり、366百万円と前年同期比27百万円(△6.9%)の減収となりました。セグメント利益は34百万円となり前年同期比21百万円(△37.8%)の減益となりました。

(その他)

携帯電話代理店事業の売上高は、端末の販売増及び高額化等により493百万円となり前年同期比14百万円(3.1%)の増収、賃貸事業の売上高は60百万円となり前年同期と同額で、合わせて554百万円となり14百万円(2.7%)の増収となりました。

セグメント利益は、携帯電話代理店事業では、利用料金の低価格化、また販促イベント等の経費増により、49百万円の損失となり前年同期比16百万円の悪化となりました。また、賃貸事業は42百万円の利益で前年とほぼ同額、合わせて7百万円の損失となり前年同期比16百万円の悪化となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は26,394百万円となり、前期末に比べて2,425百万円の増加となりました。主たる要因は、季節的要因による売掛債権の増加によるものです。

負債総額は8,934百万円となり、前期末に比べて1,536百万円の増加となりました。主たる要因は冬季商戦に向けた仕入等による買掛債務の増加によるものです。

純資産は17,460百万円となり、前期末に比べて888百万円の増加となりました。主たる要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2023年5月12日に公表した業績予想を据え置いております。

今後の業績等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,589,579	5,919,537
受取手形及び売掛金	3,836,424	6,403,357
電子記録債権	212,894	370,889
商品	3,651,200	4,126,284
仕掛品	253,472	278,314
原材料及び貯蔵品	84,712	98,298
デリバティブ債権	71,185	—
前渡金	207,610	2,511
その他	292,080	403,684
貸倒引当金	△117	△5,040
流動資産合計	15,199,041	17,597,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,749,426	7,779,428
減価償却累計額	△4,499,029	△4,663,061
建物及び構築物(純額)	3,250,396	3,116,366
土地	3,357,656	3,357,656
その他	1,562,315	1,608,716
減価償却累計額	△1,244,244	△1,293,211
その他(純額)	318,071	315,504
有形固定資産合計	6,926,124	6,789,527
無形固定資産		
のれん	67,008	53,250
その他	88,231	169,303
無形固定資産合計	155,239	222,554
投資その他の資産		
投資有価証券	460,859	489,020
繰延税金資産	550,252	593,502
退職給付に係る資産	39,161	64,013
長期未収入金	60,023	59,393
その他	642,846	644,011
貸倒引当金	△64,523	△65,099
投資その他の資産合計	1,688,620	1,784,841
固定資産合計	8,769,984	8,796,922
資産合計	23,969,025	26,394,760

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,571	4,117,147
短期借入金	259,440	409,440
未払法人税等	658,147	534,658
賞与引当金	242,237	264,443
役員賞与引当金	64,500	44,924
デリバティブ債務	19,652	7,265
その他	1,023,831	1,140,066
流動負債合計	4,896,382	6,517,945
固定負債		
長期借入金	1,455,120	1,355,040
修繕引当金	76,960	81,460
退職給付に係る負債	233,430	240,606
役員退職慰労引当金	140,724	135,073
資産除去債務	201,259	202,439
その他	393,823	402,093
固定負債合計	2,501,318	2,416,713
負債合計	7,397,700	8,934,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	13,197,299	14,006,919
自己株式	△47,781	△47,781
株主資本合計	14,848,181	15,657,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181,879	232,678
繰延ヘッジ損益	35,753	△5,040
為替換算調整勘定	34,526	38,082
その他の包括利益累計額合計	252,159	265,720
非支配株主持分	1,470,984	1,536,579
純資産合計	16,571,325	17,460,101
負債純資産合計	23,969,025	26,394,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	29,170,799	27,705,205
売上原価	23,035,905	22,005,265
売上総利益	6,134,893	5,699,940
販売費及び一般管理費	3,971,167	3,946,933
営業利益	2,163,726	1,753,006
営業外収益		
受取利息	250	215
受取配当金	10,322	14,959
為替差益	133,326	353,432
保険解約返戻金	49,681	801
受取補償金	27,064	13,484
貸倒引当金戻入額	57,225	—
その他	17,626	11,566
営業外収益合計	295,497	394,460
営業外費用		
支払利息	4,104	3,933
固定資産売却損	204	—
固定資産除却損	0	143
支払補償費	1,372	7,406
その他	2,202	2,538
営業外費用合計	7,885	14,022
経常利益	2,451,338	2,133,443
特別損失		
減損損失	70,384	—
特別損失合計	70,384	—
税金等調整前四半期純利益	2,380,953	2,133,443
法人税、住民税及び事業税	791,087	738,070
法人税等調整額	△32,783	△47,961
法人税等合計	758,304	690,108
四半期純利益	1,622,649	1,443,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	84,603	104,028
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,538,046	1,339,306

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,622,649	1,443,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,343	50,911
繰延ヘッジ損益	△243,887	△40,793
為替換算調整勘定	6,097	3,556
その他の包括利益合計	△225,447	13,673
四半期包括利益	1,397,202	1,457,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,312,498	1,352,867
非支配株主に係る四半期包括利益	84,703	104,141

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	21,522,082	4,701,740	2,013,474	394,178	28,631,476	539,322	29,170,799	—	29,170,799
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	334,740	914,816	4,830	—	1,254,386	—	1,254,386	△1,254,386	—
計	21,856,823	5,616,556	2,018,304	394,178	29,885,863	539,322	30,425,186	△1,254,386	29,170,799
セグメント利益	1,734,694	248,352	115,632	56,051	2,154,730	9,127	2,163,858	△132	2,163,726

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額△132千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

携帯電話代理店事業において、事業用資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の当第3四半期連結累計期間における計上額は70,384千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	19,923,716	4,935,160	1,925,249	366,955	27,151,082	554,123	27,705,205	—	27,705,205
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	300,361	866,265	5,110	—	1,171,736	—	1,171,736	△1,171,736	—
計	20,224,078	5,801,425	1,930,359	366,955	28,322,819	554,123	28,876,942	△1,171,736	27,705,205
セグメント利益 又は損失(△)	1,283,958	361,824	80,828	34,865	1,761,477	△7,340	1,754,136	△1,130	1,753,006

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,130千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。